第 323 回　企業会計基準委員会議事概要

I.　日　時　　平成 27 年 11 月 6 日（金）　13 時 30 分～17 時 30 分

II. 場　所　　財務会計基準機構 会議室

III.議　題

（審議事項）

(1) ASBJ ショート・ペーパー・シリーズ第 2 号「概念フレームワークにおける認識規準」について

(2) IASB 公開草案「財務報告に関する概念フレームワーク」へのコメント対応

(3) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況

(4) 収益認識基準の開発に関する意見募集の検討

(5) 公開草案「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針（案）」に寄せられたコメントへの対応及び税効果会計に適用する税率に関する取扱いの検討

(6) 権利確定条件付きで従業員等に有償で発行される新株予約権の企業における会計処理の検討

（報告事項）

(1) IASB 公開草案「IFRS 第 15 号の明確化」及び FASB 公開草案「顧客との契約から生じる収益（Topic606）：本人か代理人かの検討（収益の総額表示か純額表示か）」へのコメント

IV. 議事概要

（審議事項）

(1) ASBJ ショート・ペーパー・シリーズ第 2 号「概念フレームワークにおける認識規準」について

関口常勤委員より ASBJ ショート・ペーパー・シリーズ第 2 号「概念フレームワークにおける認識規準」について説明がなされ、審議が行われた。

本日の委員会では、第 321 回（2015 年 10 月 9 日）及び第 322 回（2015 年 10 月 22 日）の企業会計基準委員会、並びに、第 32 回（2015 年 10 月 5 日開催）及び第 33 回（2015 年 10 月 20 日開催）の ASAF 対応専門委員会で示された意見を反映して修正した本ペーパーの草案について審議が行われた。審議の結果、所定の修正を行ったうえで、本ペーパーを公表すること及び 2015 年 12 月に予定されている会計基準アドバイザリー・フォーラム（ASAF）会議に提出することが了承された。

(2) IASB 公開草案「財務報告に関する概念フレームワーク」へのコメント対応

小賀坂副委員長、関口常勤委員、板橋ディレクター、紙谷客員研究員より IASB 公開草案「財務報告に関する概念フレームワーク」へのコメント対応について説明がなされ、審議が行われた。

本日の委員会では、第 33 回 ASAF 対応専門委員会（2015 年 10 月 20 日開催）で示された意見を踏まえ、コメント・レター案（全体）について、審議が行われた。

(3) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況

小賀坂副委員長、板橋ディレクターより IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

2015 年 6 月 30 日の「修正国際基準（国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準）」の公表時に公表した文書「『修正国際基準（国際会計基準と

財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。

企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準)』の公表にあたって」に基づき、今般、2013 年 12 月 31 日現在で IASB により公表されている会計基準等のエンドースメント手続を開始している。

本日の委員会では、第 23 回 IFRS のエンドースメントに関する作業部会（2015 年 10 月 27 日開催）における検討状況を踏まえ、2013 年中に IASB により公表された会計基準等のエンドースメント手続に関する検討について、主に IFRIC 解釈指針第 21 号「賦課金」を中心に審議が行われた。

(4) 収益認識基準の開発に関する意見募集の検討

小賀坂副委員長より収益認識基準の開発に関する意見募集の検討について説明がなされ、審議が行われた。

本日の委員会では、第 60 回収益認識専門委員会（2015 年 11 月 4 日開催）における検討状況を踏まえ、IFRS 第 15 号「顧客との契約から生じる収益」の適用上の論点を把握するため、「収益認識に関する包括的な会計基準の開発についての意見の募集」及び「IFRS 第 15 号に関して予備的に識別している適用上の課題」の文案について、審議が行われた。

(5) 公開草案「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針（案）」に寄せられたコメントへの対応及び税効果会計に適用する税率に関する取扱いの検討

小賀坂副委員長、前田ディレクター、淡河専門研究員より公開草案「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針（案）」（以下「回収可能性に関する適用指針の公開草案」という。）に寄せられたコメントへの対応及び税効果会計に適用する税率に関する取扱いの検討について説明がなされ、審議が行われた。

本日の委員会では、第 27 回税効果会計専門委員会（2015 年 10 月 26 日開催）における検討状況を踏まえ、回収可能性に関する適用指針の公開草案に寄せられたコメントへの対応について審議が行われた。

また、税効果会計に適用する税率に関する取扱いの適用指針の文案について審議が行われた。

(6) 権利確定条件付きで従業員等に有償で発行される新株予約権の企業における会計処理の検討

小賀坂副委員長、淡河専門研究員より権利確定条件付きで従業員等に有償で発行される新株予約権の企業における会計処理の検討について説明がなされ、審議が行われた。

本日の委員会では、第 77 回実務対応専門委員会（2015 年 10 月 27 日開催）における検討状況を踏まえ、権利確定条件付きで従業員等に有償で発行される新株予約権の企業における会計処理に関する論点について審議が行われた。

（報告事項）

(1) IASB 公開草案「IFRS 第 15 号の明確化」及び FASB 公開草案「顧客との契約から生じる収益（Topic606）：本人か代理人かの検討（収益の総額表示か純額表示か）」へのコメント

資料の配布をもって報告するものとされた。

以　上

財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。